

- 1 だいたくは、一ぎようめに、学年・学校・組・名まえは二ぎようめに書き、文しよは三ぎようめの二ばんめのマスから書きましよう。
- 2 だんらくのはじめは、一字きげて書きはじめ、だんらくごときにぎようをかえましよう。
- 3 詩や文は、どのぎようも三ばんめのマスから書き、あたまをそろえましよう。

() 月 日 曜日

屋久島のたき

神山小 四年 水谷 愛菜

「わあ、水ってこんなにあるんだあ。」

わたしは、屋久島に住んでいます。わたしは、屋久島に住んでいてよかったです。わたしの理由を、今から説明します。

わたしは、大川のたきに行きました。ちゅう車場に車をとめて歩いて行きました。石の道を歩いていくと、たきが見えてきました。

「ゴオーゴオー」

とすごい音をだしていました。人も多く来ていてあまりそのばかり動けませんでした。カメラで写真を撮っている人も、ごはんを食べながら見ている人もいたのであまりじやまならないようにと歩いたりいったりしました。たきの水がじ面にながれているとき、すごい水がとびちっていたので、「水がすごいはやさでながれてきているんだなあ。」と思いました。まるで、あられがすごいはやいスピードで体にあたるようないたさだと思いました。

- 4 、と。は、それぞれ一字にかぞえて、一マスの中に書きましよう。
- 5 おはなしたところは、「」の中に入れてぎようをかえて、おはなだけを書きましよう。

(不許複製)



- 1 だいまくは、一ぎようめに、学年・学校・組・名まえは三ぎようめに書き、文しようは三ぎようめの二ばんめのマスから書きましょう。
- 2 だんらくのはじめは、一字きけて書きはじめ、だんらくごとにぎようをかえましょう。
- 3 詩や文は、どのぎようも三ばんめのマスから書き、あたまをそろえましょう。

() 月 日 曜日

た。その水の中に入っている人もいました。すぐぐいたそうな顔をしていました。水の中は、きれいで太陽の光でキラキラと光っていました。そのようすは、わたしが入ったときもちよさそうな水のきれいさでした。その近くには、熱くてさらさらのすながありました。石もごろごろとしていて、ちよつと小さい石もすなとまざうてありました。大きい岩もこつこつとしていてそれは、そこらじゅうにあります。あたしは、そのすなをさわって

みました。そのすなは、さらさらで気もちがいいです。わたしは、たきを見ながら、お母さんの横で立って「きれいなたきだなあ」と思いました。

屋久島は、自然がすごくいいで、木や海もきれいです。わたしは、これからも、屋久島でいろいろな自然を見ていきたいと思いました。

わたしは、これから自然を大切にしたいです。

- 4 、と。は、それぞれ一字にかぞえて、一マスの中に書きましょう。
- 5 おはなしたところは、「」の中に入れてぎようをかえて、おはなしだけを書きましょう。

(不許複製)

